

中板橋雲母保育園 保育スローガン

五感で育む豊かな心 ～小さな感動 広がる未来～



『生き物の鳴き声』『きれいな花の匂い』など、
日常生活の中での何気ない一場面において、
五感で感じながら
小さな感動を沢山経験して欲しいと私たちは願っております。



私たちは、五感を育む保育から、
人としての豊かな心を育てていくと共に、
子ども達一人ひとりが持つ個性を伸ばしていきたいと思えます。
これからの日本の未来を担う子ども達の、
人格形成において、最も大切といわれる乳幼児期に、
様々な体験を通して、人への思いやりや、
生きる力を身につけて成長してほしいと願っています。

安全を第一に子ども達も保護者の皆さまにも、
安心して通える我が家のような存在として、
毎日笑顔いっぱいでお迎えいたします。
少人数の保育園だからこそできる、
アットホームな環境で、一人ひとりの個性を温かく包み
育てる保育を目指します。



年間行事予定

4月



懇談会



5月



母の日制作 ・ 散歩給食参観

6月



父の日制作

7月



七夕

8月



水遊び ・ 懇談会

9月



運動発表会 ・ 引き取り避難訓練



10月



ハロウィン

11月



勤労感謝の日制作

12月



クリスマス会

1月



お正月初詣 ・ 散歩給食参観

2月



節分豆まき ・ 懇談会

3月



生活発表会 ・ お別れ会

※年間行事は変更の可能性がございますので御了承下さい。



毎月の行事

避難訓練・お誕生日会・身体測定・健康診断

HAPPY BIRTHDAY!



《きらりくんのタルトケーキ》



《消防署見学》

月極保育について

1. 保育時間 月曜日～土曜日 7時30分～21時00分

2. 保育料金

月曜日から土曜日(祝祭日は除く)の7時30分～21時内でのご利用が可能です。
ご利用時間、年齢ごとの保育料は下記の通りとなっています。

契約登園時間は、午前9時30分までとさせていただきます。

※プランの変更は変更月の前月最終営業日午前10時まで承ります。

(最終営業日が土曜日の場合は、前日金曜日の午前10時までとなります。)

15分単位での契約は出来ませんので、ご了承ください。

≪月曜日～土曜日・週5日選択 (月単位変更可)≫

		0歳～2歳	3歳
A	9時間	49,000	47,000
B	9時間30分	51,000	49,000
C	10時間	53,000	51,000
D	10時間30分	55,000	53,000
E	11時間	57,000	55,000
F	11時間30分	59,000	57,000
G	12時間	62,000	60,000
H	12時間30分	65,000	63,000
I	13時間	69,000	67,000
J	13時間30分	73,000	71,000

		0歳～2歳	3歳
㊦	9:00～15:00(6時間)	37,000	35,000
㊧	9:30～15:30(6時間)	37,000	35,000
㊨	9:00～16:00(7時間)	40,000	38,000
㊩	9:30～16:30(7時間)	40,000	38,000
㊪	9:00～17:00(8時間)	43,000	41,000
㊫	9:30～17:30(8時間)	43,000	41,000

※㊦～㊫プランにつきましては、原則延長保育、補食及び夕食はご利用
頂けませんので、ご了承ください。

※板橋区外にお住まいのご家庭は、お住まいの自治体での保育料に関する
補助を受けられない場合がございますので、事前にご相談ください。

≪月曜日～土曜日・週6日選択 (月単位変更可)≫

		0歳～2歳	3歳
a	9時間	56,000	54,000
b	9時間30分	58,000	56,000
c	10時間	60,000	58,000
d	10時間30分	62,000	60,000
e	11時間	64,000	62,000
f	11時間30分	66,000	64,000
g	12時間	69,000	67,000
h	12時間30分	72,000	70,000
i	13時間	76,000	74,000
j	13時間30分	80,000	78,000

※ 月極保育料には、給食費6,300円、施設管理費1,000円が含まれています。

※ 18時30分を超えてのお預かりの場合、補食代別途3,100円を申し受けます。

※ 東京都認証保育所の要綱が定める保育料の上限を超えない金額設定です。



入園金

26,000円

※入園金には下記の通園用品費が含まれています。

通園用品費	・ コップ	500円
	・ バスタオル	2,500円
	・ 通園バック	3,650円
	・ フェイスタオル(2枚)	2,000円



食事プラン

(月極保育料と同時徴収)

補食プラン

3,100円

夕食プラン

5,100円

※1ヶ月単位でのお申し込みが可能です。

※夕食はご家族で過ごす大切な時間です。当園では補食の活用を推奨しております。



オプション料金

(当日降園時に精算)

延長保育料金

1時間

940円

(申込期限 契約時間終了の30分前)

補食

1食

310円

(申込期限 当日17時30分)

夕食

1食

400円

(申込期限 該当日の2営業日前)



兄弟割引

(兄弟姉妹が同時に通園される場合)

保育料 : 20%割引 (月極保育料が低額のお子様)

入園金 : 10,000円割引



月極保育料のお支払方法

●口座振替(毎月13日)

※初回登録手続きに2~3ヶ月かかります。

口座振替手続き完了前及び口座振替をご希望なされない場合、翌月分を当月末最終平日 午前中迄に以下のいずれかの方法にてお支払い下さい。

●持参

●お振込 (振込期日: 同上) ※振込み手数料はご負担下さい。

三菱UFJ銀行 銀座通支店 普通0059974
株式会社 モード・プランニング・ジャパン



おむつ定額制サービス『手ぶら登園』を導入しています。
当園では、こちらのご利用をお願いしております。
※詳しくは別紙のチラシをご確認下さい



中板橋雲母保育園

【所在地】〒173-0021

東京都板橋区弥生町2-5

【TEL】03-5926-6703

【FAX】03-5926-6713

【E-mail】nakaitabashi@kirara-hoikuen.com

【施設長】

小山内 麻美子

【雲母保育園施設概要】

建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造地上3階地下1階建 1、2階部分

乳児・ほふく室	2室	57.62㎡
保育室・遊戯室	1室	17.37㎡
調理室	1室	5.45㎡
医務室		事務室面積に含む
便所	1室	4.98㎡
調乳室		調理室と兼用
沐浴室		便所面積に含む
事務室	2室	26.00㎡
廊下・その他		37.64㎡
合計		149.06㎡

【屋外遊戯場】

弥生公園 1,354㎡

【定員及び職員配置】

	定員	職員数
0歳	6名	2名
1歳	11名	2名
2歳	6名	1名
3歳以上	2名	
施設長		1名
栄養士(調理員)		1名
保育従事職員		1名
合計	25名	8名

嘱託医 : 小田島こどもクリニック
小田島 優子 医師

住所 : 東京都板橋区東新町1丁目14-13

TEL : 03-6427-5052

指定避難場所 : 弥生小学校
(板橋区弥生町19-1)

広域避難場所 : 城北中央公園一帯
(練馬区氷川台1-3-1)

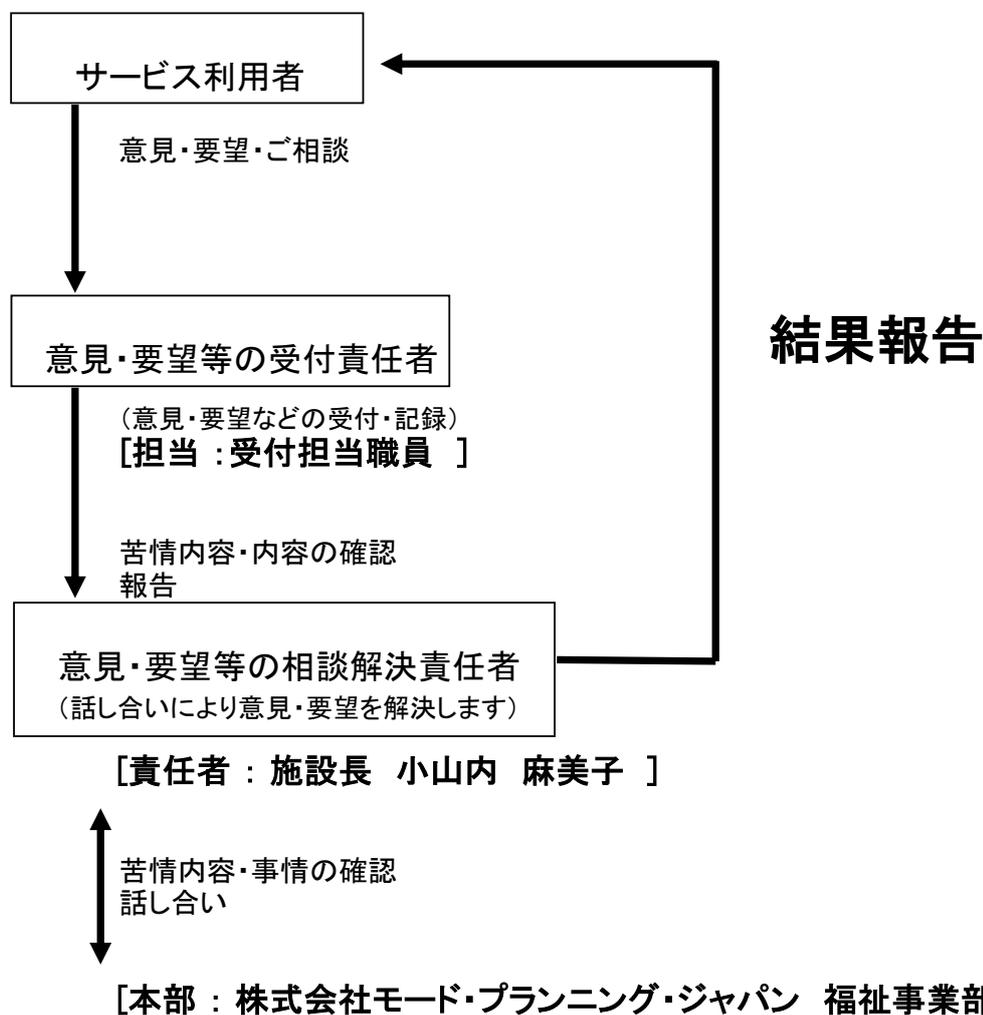
ご意見・ご要望の解決のための仕組みについて

中板橋雲母保育園

設置者：株式会社 モード・プランニング・ジャパン

【ご意見・ご要望相談解決責任者】

小山内 麻美子



※ 相談解決の結果(改善事項)は、口頭もしくは文書で責任者よりご報告申し上げます。

◎ 当園以外に、区市町村の相談・苦情窓口があります。

区市町村担当部署課名	板橋区子ども家庭部 保育サービス課 民間保育第二係
所在地	板橋区板橋二丁目66番1号
電話	03-3579-2494

第三者委員	足立 佳子
電話	03-3958-0560

災害時における臨時休園等

緊急災害時には、以下のいずれかに該当する場合に臨時休園とします。

- (1) 気象庁から板橋区に「特別警報」等の防災気象情報が発令された場合
- (2) 板橋区から「警報レベル3(高齢者等避難)」以上の避難情報が発令された場合
- (3) 公共交通機関の計画運休により保育士が確保できない、又は保護者による送迎が困難な場合

●臨時休園決定後の特別警報や警戒レベル3以上の発令解除に対する対応

原則として、その日は休園とします。
なお、午前中の早い段階で解除になった場合もその日は休園とします。

●登園後に臨時休園の対応が必要になるレベルの警報が発令された場合

お子様及び職員の安全を第一に考え、保育園や周辺地域の状況に応じて、保護者の安全に配慮した上で早めのお迎えを依頼する等、施設長が適宜措置を講じます。ご協力をお願いします。

●その他、考えられる状況時の対応

警報が解除された後も、園の受入整備に時間を要し、開園が遅れる場合も想定されます。
その場合は保育園からご連絡します。

※臨時休園かどうかは、上記の方針をもとに状況を鑑みて、板橋区と協議の上で判断します。

※臨時休園とする場合は、保育園から保護者の方にメールや電話等により予め保護者あてにご連絡します。

保育理念	○ 輝く大人が、輝く子どもと子どもの未来を育てる	保育方針	○ “健康な心と身体を育む” ● 子どもの最善の利益を追求し、将来の自己実現へ向けた基礎を培う。 ● 家庭及び地域との信頼関係を築きながら、保護者が自ら子育てをする力を発揮できるように支援する。
保育目標	○ 自らの心と身体を健康に大切にできる子ども ○ まわりの人々の思いに気付き、社会の一員としての生活を目指す子ども ○ 自ら考えたことを表現し、様々な人と親しみを持って関わり合おうとする子ども ○ 主体的な意思に基づいて行動し、探求心を持って考えられる子ども		人権尊重 子どもの最善の利益を考慮し、子どもの人権を守る為の法や制度に基づき、一人一人の人格を尊重した保育を行う。
		社会的責任	説明責任 保護者や地域社会との交流や連携を図り、保育の内容を適切に説明するよう努める。
			情報保護 個人情報保護方針に基づき個人情報を適切に取り扱う。
			苦情解決 苦情・要望等の相談解決責任者である施設長の下に苦情・要望等の受付責任者、第三者委員を設け本部と連携を取りながら共通理解を図り解決する。

年齢別保育のねらい及び内容

実年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児～6歳児	幼児期の終わりまでに育って欲しい姿
養護の側面	生命の保持	・快適な生活環境の中で生理的欲求が満たされ、健康に過ごせるようにする。	・健康で安全な環境の下、身体的な関わりの中で生理的欲求が満たされるようにする。	・健康で安全な環境の下、子どもの発達に応じた生活リズムが身につくようする。	・健康で安全な環境の下、生活習慣の形成が図られるようにする。	・健康で安全な環境の下、生活に関心を持ち意欲と自信を持って取り組めるようになる。	健康な心と体
	情緒の安定	・特定の大人との応答的な関わりを通して、愛着関係を育めるようにする。	・保育者等との安定した関わりの中で情緒の安定をはかり信頼関係を深めていく。	・保育者等との安定した関わりの中で甘えたり自己主張したり等、自分の気持ちを安心して表せるようになる。	・保育者等との安定した関わりの中で、自我の形成と共に主体的な行動や探索意欲を持てるようになる。	・保育者等との安定した関わりの中で自己肯定感を育み、他者に関心を持ち受容する気持ちを育めるようになる。	自立心
教育の側面	健康	・安全で活動しやすい環境の中で、着脱、排泄、睡眠等、身の回りの事を自分でしようとする気持ちが芽生える。 ・歩く・走る・押す・つかむ・引っ張る等、自由に身体を動かすことを楽しむ。	・安全で活動しやすい環境の中で、着脱、排泄、睡眠など身の回りの事を援助してもらいながら自分でしようとする。 ・自ら歩く・走る・飛ぶ・のぼる等の全身運動や手指を使う遊びを楽しむことができる。	・健康で安全な生活習慣を知り、身につけようとする。 ・自分の身体を十分に動かして、進んで運動し充実感を味わう。	・健康で安全な生活習慣を身につけ、見通しを持って行動する。 ・積極的に身体を動かし、様々なことに挑戦することで達成感を味わう。	・健康で安全な生活習慣を身につけ、生活の調和と安心感を持って行動できるようになる。 ・活発に身体を動かし、遊びや運動に目標を持って挑戦したり、やり遂げたりすることで自信を持つ。	協同性
	人間関係	・保育者等との応答的な関わり、愛着関係を築き、身近な人と関わる。 ・自分の芽生えや気持ちを保育者に受容される中で、安心して思いを表す。	・保育者や友だちとの安定した関わりの中で関心を広げ、少しずつ関わり方を身につける。 ・保育者や周りの友だちとの安定した関わりの中で、心地よさを感じ順番や交代など決まりがあることに気づく。	・保育者や友だちとの安定した関わりの中で、関心や興味をもち、相手を知り、一緒に活動する。 ・保育者や周りの友だちとの安定した関わりの中で、様々なルールや決まりの大切さを知る。	・様々な活動を通して友だちとの関わりから相手の思いを知り、自分の気持ちを整理する力を身につける。 ・生活の中で友だちと一緒に協力して活動し、決まりを守り目標を持ってやり遂げようとする。	・友だちと協同して遊んだり活動する中で、共通の目標を持ち実現する喜びを知り充実感を味わう。 ・自分の思いや考えを伝えたい、異なる思いを認めながら決まりの必要性や気持ちを調整する力が育つ。	道徳性・規範意識の芽生え
教育の側面	健康	・安全で活動しやすい環境の中で、着脱、排泄、睡眠等、身の回りの事を自分でしようとする気持ちが芽生える。 ・歩く・走る・押す・つかむ・引っ張る等、自由に身体を動かすことを楽しむ。	・安全で活動しやすい環境の中で、着脱、排泄、睡眠など身の回りの事を援助してもらいながら自分でしようとする。 ・自ら歩く・走る・飛ぶ・のぼる等の全身運動や手指を使う遊びを楽しむことができる。	・健康で安全な生活習慣を知り、身につけようとする。 ・自分の身体を十分に動かして、進んで運動し充実感を味わう。	・健康で安全な生活習慣を身につけ、見通しを持って行動する。 ・積極的に身体を動かし、様々なことに挑戦することで達成感を味わう。	・健康で安全な生活習慣を身につけ、生活の調和と安心感を持って行動できるようになる。 ・活発に身体を動かし、遊びや運動に目標を持って挑戦したり、やり遂げたりすることで自信を持つ。	社会生活との関わり
	環境	・保育者等との応答的な関わり、愛着関係を築き、身近な人と関わる。 ・自分の芽生えや気持ちを保育者に受容される中で、安心して思いを表す。	・保育者や友だちとの安定した関わりの中で関心を広げ、少しずつ関わり方を身につける。 ・保育者や周りの友だちとの安定した関わりの中で、心地よさを感じ順番や交代など決まりがあることに気づく。	・保育者や友だちとの安定した関わりの中で、関心や興味をもち、相手を知り、一緒に活動する。 ・保育者や周りの友だちとの安定した関わりの中で、様々なルールや決まりの大切さを知る。	・様々な活動を通して友だちとの関わりから相手の思いを知り、自分の気持ちを整理する力を身につける。 ・生活の中で友だちと一緒に協力して活動し、決まりを守り目標を持ってやり遂げようとする。	・友だちと協同して遊んだり活動する中で、共通の目標を持ち実現する喜びを知り充実感を味わう。 ・自分の思いや考えを伝えたい、異なる思いを認めながら決まりの必要性や気持ちを調整する力が育つ。	思考力の芽生え
教育の側面	身近な人と関わり	・保育者等との応答的な関わり、愛着関係を築き、身近な人と関わる。 ・自分の芽生えや気持ちを保育者に受容される中で、安心して思いを表す。	・保育者や友だちとの安定した関わりの中で関心を広げ、少しずつ関わり方を身につける。 ・保育者や周りの友だちとの安定した関わりの中で、心地よさを感じ順番や交代など決まりがあることに気づく。	・保育者や友だちとの安定した関わりの中で、関心や興味をもち、相手を知り、一緒に活動する。 ・保育者や周りの友だちとの安定した関わりの中で、様々なルールや決まりの大切さを知る。	・様々な活動を通して友だちとの関わりから相手の思いを知り、自分の気持ちを整理する力を身につける。 ・生活の中で友だちと一緒に協力して活動し、決まりを守り目標を持ってやり遂げようとする。	・友だちと協同して遊んだり活動する中で、共通の目標を持ち実現する喜びを知り充実感を味わう。 ・自分の思いや考えを伝えたい、異なる思いを認めながら決まりの必要性や気持ちを調整する力が育つ。	自然との関わり・生命尊重
	言葉	・安心でできる人や環境の中で、見た通りや興味や好奇心が芽生えてくる。 ・自分の欲求や気づきを、手を叩いたり、体を揺らしたり、声を出したりして表現する。	・保育者や友だちとの安定した関わりの中で、心地よさを感じ自分の気持ちを言葉で表そうとする。 ・子ども、保育者、言葉の参考関係のやり取りの中で、伝えたい気持ちを育み伝える喜びを知る。	・生活の中で、様々な事象や自然に触れ、探したり表現したりすることによって自分から行動しようとする。 ・生活や遊びを通して、様々な物の性質を知り、色、数量、形などに関心を持つ。	・身近な事象や自然に興味や関心を持ち、自分から発見を楽しんだり考えたりする事で生活に取り入れようとする。 ・生活や遊びを通して、周りや物の性質の仕組みを知り、色、数量、形、文字に興味や関心を持ち感覚を養う。	・身近な事象や自然に主体的に関わり、発見や変化等、不思議さに気づき自分から考えたり調べようとする。 ・生活や遊びの中で物の性質や数量、図形、文字、時間等を積極的に取り入れることで感覚を豊かにする。	数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
教育の側面	表現	・保育者等との応答的な関わり、愛着関係を築き、身近な人と関わる。 ・自分の芽生えや気持ちを保育者に受容される中で、安心して思いを表す。	・保育者や友だちとの安定した関わりの中で関心を広げ、少しずつ関わり方を身につける。 ・保育者や周りの友だちとの安定した関わりの中で、心地よさを感じ順番や交代など決まりがあることに気づく。	・保育者や友だちとの安定した関わりの中で、関心や興味をもち、相手を知り、一緒に活動する。 ・保育者や周りの友だちとの安定した関わりの中で、様々なルールや決まりの大切さを知る。	・様々な活動を通して友だちとの関わりから相手の思いを知り、自分の気持ちを整理する力を身につける。 ・生活の中で友だちと一緒に協力して活動し、決まりを守り目標を持ってやり遂げようとする。	・友だちと協同して遊んだり活動する中で、共通の目標を持ち実現する喜びを知り充実感を味わう。 ・自分の思いや考えを伝えたい、異なる思いを認めながら決まりの必要性や気持ちを調整する力が育つ。	言葉による伝え合い
	食育	・安定した人間関係の中でミルクを飲み、心地よい生活を送る。 ・色々な食べ物を見る、触る、味わう経験を通して進んで食べようとする。	・食生活に必要な初歩的な習慣の基礎を身につける。 ・食べ物に関心を持ち「自分で食べたい」という意欲を持つ。	・色々な可能性のある素材に五感で触れて体験することによって、驚きや感動を身体全体を使って表現する力を育む。 ・様々な経験を通して、イメージしたものを発見したり感じたりする喜びを味わう。	・生活の中で、様々な事象や自然に触れ、探したり表現したりすることによって自分から行動しようとする。 ・生活や遊びを通して、様々な物の性質を知り、色、数量、形などに関心を持つ。	・身近な事象や自然に興味や関心を持ち、自分から発見を楽しんだり考えたりする事で生活に取り入れようとする。 ・生活や遊びを通して、周りや物の性質の仕組みを知り、色、数量、形、文字に興味や関心を持ち感覚を養う。	豊かな感性と表現
食との出会いから心身共に健康で豊かな人を育てる							
食育	・安定した人間関係の中でミルクを飲み、心地よい生活を送る。 ・色々な食べ物を見る、触る、味わう経験を通して進んで食べようとする。	・食生活に必要な初歩的な習慣の基礎を身につける。 ・食べ物に関心を持ち「自分で食べたい」という意欲を持つ。	・色々な可能性のある素材に五感で触れて体験することによって、驚きや感動を身体全体を使って表現する力を育む。 ・様々な経験を通して、イメージしたものを発見したり感じたりする喜びを味わう。	・生活の中で、様々な事象や自然に触れ、探したり表現したりすることによって自分から行動しようとする。 ・生活や遊びを通して、様々な物の性質を知り、色、数量、形などに関心を持つ。	・身近な事象や自然に興味や関心を持ち、自分から発見を楽しんだり考えたりする事で生活に取り入れようとする。 ・生活や遊びを通して、周りや物の性質の仕組みを知り、色、数量、形、文字に興味や関心を持ち感覚を養う。	・身近な事象や自然に主体的に関わり、発見や変化等、不思議さに気づき自分から考えたり調べようとする。 ・生活や遊びの中で物の性質や数量、図形、文字、時間等を積極的に取り入れることで感覚を豊かにする。	※「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」は、5領域に示すねらい及び内容に基づいて幼児期にふさわしい生活や遊びを積み重ねることに資するようであり、到達すべき目標ではなく、個別に取り出されて指導されるものではないことに留意すること。

子どもの状況及び発達の記録	子ども一人一人の状況や発達過程を踏まえた保育を行うため、適切な記録をとる ○発達記録 ○保育経過記録 ○児童票 ○面談記録 ○指導案 等	食育の推進	○食育計画の作成 ○栄養ノートの実施 ○栄養バランスを考えた自給給食の提供 ○栽培活動の実施 ○給食フェアの実施 ○クッキング保育の実施
長時間保育	○延長保育の実施 ○子どもの発達過程、生活リズム及び心身の状態に十分配慮し行う	職員の資質向上 (研修計画)	○園内研修(テーマ別研修、ケース会議他) ○園外研修(保育内容研修・保健所主催安全衛生講習会・キャリアアップ研修等) ○社内研修
健康・安全	健康支援	○健康・発育発達状態の定期的・継続的な把握 ○年2回の嘱託医による健康診断(0歳児:毎月実施) ○年1回嘱託医による歯科健診 ○保健計画の策定 ○年1回職員健康診断及び毎月の腸内細菌検査(調理・調乳担当)	保育内容等の評価
	安全衛生管理	○安全計画の策定 ○施設内外の設備・用具等の清掃 ○消毒と安全管理・自主点検 ○週に一度衛生管理者による衛生点検 ○感染症対策 ○防犯(不審者)訓練の実施	小学校との連携
災害への備え	○毎月避難訓練、消火訓練を実施 ○災害訓練の実施 ○水害訓練の実施 ○年2回の消防設備点検 ○被災時における対応と設備 ○応急救護訓練	地域交流	○警察見学 ○消防見学 ○老人福祉施設等地域施設への訪問 ○近隣保育所との連携 ○児童館交流 ○商店街交流
子育て支援	園の保護者への子育て支援	○懇談会 ○個人面談(定期:年3回・随時) ○おたより等を通じた情報提供 ○5分間対応	配慮の必要な児への配慮
	地域の保護者への子育て支援	○育児相談事業の開催 ○給食試食会開催(毎月)	アレルギー児への配慮